

自分の声を再現する 音声合成ソフトウェア「Polluxstar®」の提供を開始

商品の紹介 OKI (沖電気工業株式会社) 2008年7月24日

Polluxstar (ポルクスター) は、キーボードなどから入力したテキストを、「あの声」「あの口調」で、スピーカーから再現することができます。日本語を話すことができる方であれば、どなたの声でも作ることができます。

OKIは、電話機の開発により培った音声合成の技術と、その人らしさ(本人性)を追求して数多くの実証実験を重ねてきた実績を基に、「あの声」を再現するソフトウェアを提供します。

声は、言葉の意味を伝えるだけでなく、「その人であること」(本人性)を伝える重要な役割を持っています。Polluxstarは、無個性で機械的な合成音ではなく、個人の特性や感情表現、発話の自然性といった、「本人性」の再現を重視した音声合成ソフトウェアです。高い声・太い声などの声質、抑揚や語尾のくせなどの口調も、その人らしさとして再現します。 (プレスリリースから)

大学教授が授業に利用 (参考になるDVDがあります)

Polluxstarは新世代の音声合成技術の結晶ですが、完成度は高く、すでに大阪芸大の大学教授が利用しています。がんで自らの声帯を失いながら、2008年4月、教授はこのソフトのおかげで教壇に復帰できました。新聞各社やNHKはこれをニュースとして大きく取り上げました。

(ソフト購入をご検討の方には、NHKの報道番組ニュースウオッチ9での報道のDVDをお貸しいたします)

議員は声が命 (声の保険にもなります)

大きな声を出す喉は酷使するとたたります。Polluxstar (ポルクスター) はパソコンでテキストを作るだけで、議員の声で話しますから、喉を休ませることができて助かります。

自分の喉を使うことなく、Polluxstarにテキストを読ませて、選挙区に数多い支持者と団体に“声の便り”を沢山、送るといった新しいスタイルの選挙活動もできるでしょう。

自分の声ソフトの制作プロセス



ソフトの制作はまずヒアリングから始まります。細かな作業があるため引渡しまで1ヵ月ほどかかります。

◎音声合成ソフトは機械です。実際に使用するときは、ソフトが正しく発音しているかどうか試聴して、チェックする注意深さが求められます。誤りがあれば、修正することができます。

ご注文はPolluxstarの販売代理店  電子出版社eブックランド までどうぞ

〒168-0082 東京都杉並区久我山4-3-2 Tel:03-5930-5663 Fax:03-3333-1384

info@e-bookland.net